

市民連協 こうほう

No.36



町内会加入促進チラシを ご活用ください!

加入促進チラシは、町内会の加入案内時に配布用としてお使いください。住民組織と活動の手引き「みんなでつくりあう旭川」もご用意しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

町内会費領収書について

町内会費領収書の作成は市民連協の事業です。
毎年、お申出いただいた必要枚数を12月前半に各地区市民委員会へ送付し、地区市民委員会に加入している町内会に配布していただいています。町内会で年度途中で数が不足した場合は、地区市民委員会にお問い合わせください。

“住民活動保険制度”をご存じですか?

住民活動保険制度は、町内会活動中における傷害や損害賠償責任を補償する制度です。
2月下旬には地区市民委員会宛に関係書類を送付します。
令和5年度の申し込み〆切は5月8日(月)までですので、加入し忘れないよう、お気を付けてください。

●問合せ先 旭川市市民委員会連絡協議会事務局
(旭川市6条通9丁目 旭川市役所 総合庁舎4階 ☎25-6012)

市民連協 役員名簿

旭川市市民委員会連絡協議会 役員

会長	石塚 英俱 (緑が丘)
副会長	青木 哲也 (神居中央)
副会長	中村 幸彦 (旭星)
副会長	葛西 輝昭 (永山第三)
監事	山内 和夫 (大成)
監事	瀬波 金直 (北星)
監事	今村 和弘 (末広中央)
監事	二階堂 博 (豊田)
監事	原田 守 (千代田)
監事	千葉 忠良 (東鷹栖西)
監事	玉田 昌嗣 (東光)
監事	小平 吉邦 (神居東)
監事	石井 秀幸 (神楽岡東)

●部会担当理事

広報部会	笹野 正行 (神居中央)
交通部会	磯石 浩二 (東旭川中央)
青少年育成部会	荒木 関 栄 (忠和)
女性部会	谷 澄江 (台場)
防犯部会	松野 和彦 (中央)

編集後記

連日コロナのニュースが報道されている中、各町内会、市民委員会の皆様が、感染予防を気遣いながら活動されている様子には、並々ならぬ強い思いを感じました。
今年、旭川夏まつり市民舞踊パレードも開催され、久しぶりに買物公園の賑わいがとても心地良かったです。
コミュニティ懇談会では新しい市長のもと、福祉事業に新たな一歩があったのは、とても良かったです。更に充実した事業になる事を期待しています。
来年の誌面には、笑顔いっぱいの写真が見られると良いですね。

広報部会 会長 笹野正行

日頃から各町内、各地区市民委員会の皆様には、地域の発展と安心、安全な暮らしのためにご尽力くださいますことに心より感謝申し上げます。
現在は、新型コロナウイルス感染症により、平穏な日常生活や、地域での活動が停滞しております。一日も早くマスクなしでの落ち着いた生活ができることを願っております。
町内の人口減少、少子高齢化、町内会未加入の増加など、地域を取り巻く課題は山積しております。その中でも、地域で支え合う仕組みや世代間交流での人の繋がりを通して活力のある街づくりを目指して努力しております皆様には敬意を表します。
市民連協は地域の方々から安全で安心して生活を送るためにはなくてはならない組織です。そのことを強く意識し活動してまいります。今後も皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。
終わりに、皆様方ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、広報誌発行のごあいさついたします。

ごあいさつ



旭川市市民委員会連絡協議会 会長 石塚 英俱



実行委員会



千代田地区



近文東地区



旭星西地区



神居中央地区



朝日地区



旭川夏まつり市民舞踊パレード

令和4年8月5日（金）、旭川夏まつりが開催され、市民舞踊パレードが行われました。3年ぶりの開催となった今回は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加地区や人数が減ってしまいましたが、参加された皆様は色とりどりの衣装に身を包み、暑い中でも生き生きと踊っていました。来年は新型コロナウイルス感染症が収束し、より多くの地区の皆様がパレードに参加して下さることを願っています。

パレードに参加した地区市民委員会の中から、以下の5つの団体が表彰されました。

- ❖ 朝日地区市民委員会
- ❖ 千代田地区市民委員会
- ❖ 近文東地区市民委員会
- ❖ 旭星西地区市民委員会
- ❖ 神居中央地区市民委員会

受賞された地区の皆様、おめでとうございます！

上記地区以外の参加地区は以下の通りとなります。

- ❖ 西地区市民委員会
- ❖ 川端地区市民委員会
- ❖ 中央地区市民委員会
- ❖ 北星地区市民委員会
- ❖ 大成地区市民委員会
- ❖ 緑が丘地区市民委員会
- ❖ 東光地区市民委員会
- ❖ 永山南西地区市民委員会
- ❖ 東豊中央地区市民委員会
- ❖ 永山第三地区市民委員会



コミュニティ懇談会 旭川市地域まるごと支援員について

令和4年10月27日（木）アートホテルにて市民連協主催のコミュニティ懇談会が開催されました。今年のテーマは「旭川市地域まるごと支援員について」です。会場には中村副市長をはじめ市民委員会役員、市民連協役員、市の職員が多数集まりました。旭川市福祉保険部福祉保険課主幹の古川様、旭川市社会福祉協議会地域共生課長の松林様からテーマに沿って発表していただき、その後活発な意見交換が行われました。

地域共生社会と地域まるごと支援員について

制度・分野ごとの縦割りや、支え手、受け手という関係を超えて、地域社会や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながら、住民一人一人の暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指しており、その実現のためにまるごと支援員が果たす役割について説明がありました。

- これまでの旭川市の福祉の取組と新たな条例が目指す社会
- 重層的支援体制整備事業(相談・参加・地域づくりに向けた支援を一体的に実施する事業)
- 旭川市に於ける包括的支援体制
- 地域まるごと支援員とは

引き続き「地域まるごと支援員の業務内容・活動内容」と題して、令和4年度から各地域に配置された地域まるごと支援員の紹介があり、個別事例などについて説明がありました。

- 新規個別相談件数・地域別相談件数・相談経路
- 個別ケースが抱える問題
- 地域まるごと支援員が担う業務
- 個別ボランティア調整について

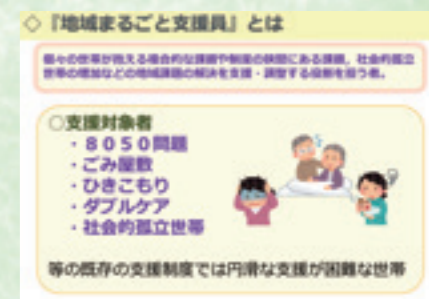
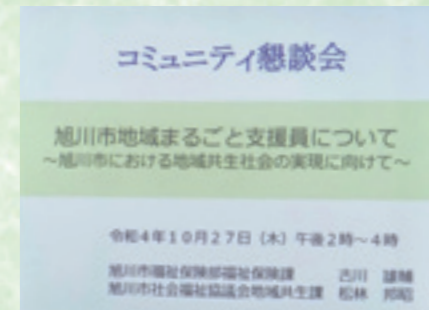
意見交換

(参加者から)

- 組織に対する支援について
- 今後の支援員の増員について
- 制度の周知について
- 町内会未加入者への支援と町内会づくりについて など

(市から)

困っている方々に円滑に対応し、町内会活動も活発にしていくという意味でも、このまるごと支援員の制度をうまく活用できればと考えています。導入1年目の制度ですが、これから事業を盛り上げていけるよう、今後とも本事業推進へのご理解とご協力をお願いします。



広報部会による取材

取材／藤田

交通部会 秋の交通安全旗波運動を実施しました

交通部会では、交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るため、「1地区1事業」の取り組みを中心に、地域に合わせた事業を行っています。

秋の交通安全市民総ぐるみ運動期間中の9月25日(日)に、神楽本町、神楽宮前、高野、神楽岡、神楽岡東、西御料地、緑が丘、緑が丘東の8地区市民委員会や各町内会、警察、神楽地区交通安全協会などの各団体が参加し、啓発活動を実施しました。交通量の多い国道237号線と環状1号線を通行中のドライバーに向け、およそ160名の皆さんが手旗による旗の波を形成し、交通安全を呼びかけました。

市民一人ひとりが交通安全に対する意識を高めるよう、各地域においても交通安全活動の推進に御協力をお願いします。



国道237号線・環状1号線で旗の波啓発を実施

青少年育成部会 キャンプ研修・赤い羽根「街頭募金」

旭川市青少年育成部連絡協議会は、今年度は、新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら、旭川市連合子ども会と共催して、7月16日(土)から17日(日)にかけ1泊2日のキャンプ研修を春日青少年の家で行いました。

子ども達とレクリエーションを行い、薪割りをし、夕食にカレーライスを作り、キャンプファイヤーを囲みながら、楽しいひとときを過ごしました。

また、10月8日(土)に、買物公園で赤い羽根「街頭募金」活動に参加し、地域社会活動に協力しました。

今後も新型コロナウイルス感染の感染状況を確認しながら活動いたしますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



薪割り



赤い羽根「街頭募金」

女性部会 女性部会研修会

女性部会では毎年、女性・婦人部長としての役割をより発揮することができるよう、研修会を開催し、そこで得た情報や結果を自身の地区に周知・反映できるよう取り組んでいます。

今年度は「マイナンバーカードの必要性や利便性、申請方法などについて」をテーマとし、旭川市 市民生活部 市民課の職員を講師に招き、11月30日(水)に旭川市民文化会館 大会議室にて研修会を行いました。女性・婦人部長25名の参加がありました。

マイナンバー制度の概要をはじめ、マイナンバーカードでの利活用シーンや自分に合ったサービスを受けられること等、様々なことを知る事ができました。

今後も、自身の地区へ還元できるような内容の研修会を開催し、地区での女性・婦人部長としての役割をより発揮できるよう努めてまいります。



防犯部会 旭川市民防犯大会の開催

犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進し、市民の防犯意識の高揚を図ることを目的として、令和4年10月10日(月・祝)に旭川市民文化会館小ホールにおいて旭川市民防犯大会を開催しました。

中学生に配付する犯罪被害啓発リーフレット等の贈呈セレモニー、特殊詐欺をテーマとした旭川東警察署 長谷川生活安全課長の講話、旭笑亭 幻太 様による落語披露及び大会決議「旭川市民防犯宣言」等を行いました。



犯罪被害啓発リーフレット等
目録贈呈セレモニー



松野実行委員長の開会挨拶



旭川東警察署 長谷川
生活安全課長の講話

広報部会 広報誌発表会

広報部会では、広報誌発表会を5月9日(月)にトーヨーホテルで開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年・一昨年は中止となっていました。今年度は3年ぶりに開催することができ、選出された1地区市民委員会と1町内会が発表を行いました。

発表者からは、広報誌を発行する上での記事や紙面・配布方法等の工夫が話され、出席した方々は熱心に聞き入っていました。今回の発表を参考にいただき、より良い広報誌作りに取り組んでいただけたらと思います。



広報誌発表会 表彰団体

●神楽岡地区市民委員会

誌面は、地区や加盟町内会の事業・行事の他、関係団体からの情報も掲載。

写真等を見易くするために全ページをカラー印刷し、ゆっくり読んでもらうために回覧ではなく全戸配布としている。



●サンパティーク西町内会(西御料地地区)

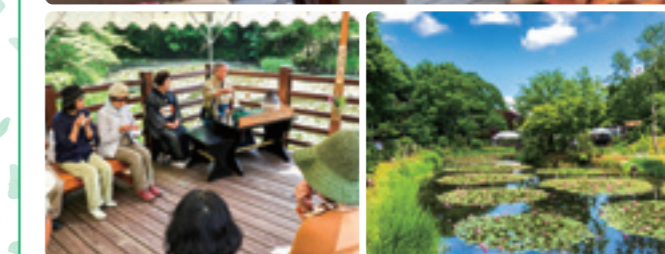
町内会の課題を取り上げ、問題意識を共有。町内の話題を拾い、関心を引くようにした。

割り付けを工夫し、カラフルにして読みやすく、明るい記事を多く掲載している。

情報を伝えるだけでなく、地域社会の発展に寄与する広報誌でありたい。



表紙写真の紹介



東旭川中央地区市民委員会

旭山公園の紅葉・野だて散策会

秋 真っ盛りの10月15日(土)、3回目の散策会が80名余の参加者のもと開催しました。個人の好みに合わせたコース選択で、体力づくり、紅葉、秋の草花観賞等々多様化した市民のニーズに応じた内容は好評を博しました。

散策後、清茶会のお手前による「野だて」が、三浦庭園の紅葉をバックに心を温める一服となり、参加者の笑顔と交流を誘う癒しの場を生み、天候までも味方をしてくれた最良の日となりました。

広報誌発表会 作品募集

広報部会では、地域で発行される広報誌の内容充実と技術の向上を図るため、広報誌発表会を開催します。

出品を希望される地区市民委員会または町内会は、所定の応募用紙でご提出ください。

なお、出品多数の場合は、選考会議により発表者を選出することをご承知おきください。

- 🍁 募集期限……令和5年3月6日(月)
- 🍁 提出部数……80部(80部用意できない場合は、提出できる部数で結構です。)
- 🍁 提出・問合せ先……市民連協広報部会事務局(25-6012)

町内会等活性化事業



町内会等活性化事業は、地域力の向上と地域主体のまちづくりを推進するため、町内会や自治体が主体となって取り組む組織力強化や地域の課題解決、地域住民相互の交流促進等の活動に対して市から補助金が交付されます。今回は4つの町内会の活動を紹介します。

旭橋通町内会(中央地区市民委員会)

地域で作る環境美化活動

高 齢化に伴う事業段取り及び作業負担が理由で、20年以上続く事業形態を変更しました。隣接する種苗会社にタネと苗を発注し花植、片付けの際に講師として作業を共にしながら手入れの方法を講師いただき、翌年に向けて種を撒き種を採る事業です。地域の方が自分の庭のように気にかけてくれて、自発的に水をあげたり雑草を抜いてくれるような仕組みを目指していますので、花ガイドを全戸配布し回覧での周知作業も追加しました。配布物での周知よりも、作業体験での記憶の方が事業参加意欲に繋がる事を本年度の事業を終えて実感しています。



永山7区第3町内会(永山第二地区市民委員会)

コロナ禍の中「盆踊り大会」盛大に終了

町 内会は昭和53年4月に発足。永山5・6条、23・24丁目区域で、4ブロック26班体制の町内会。町内会も先輩役員の知恵と行動で、生活環境の向上が図られました。盆踊り大会も、櫓の設置そして太鼓の演奏、売店などで多くの会員や地域の住民が参加され、盛大に実施されてきました。コロナ感染防止のため、2年間盆踊り大会が中止となり、今回も役員会で協議の結果、屋外行事そして感染対策を講じて実施することになりました。当日は天候にも恵まれ、朝から実行委員による櫓建て、会場設営など準備が進行し、3年ぶりの盆踊り大会のため、設営にも時間がかかりました。参加者の協力のなか、連絡先・検温・手指消毒も実施出来ました。16時30分から子ども盆踊り、続いて親子花火大会、そして大人盆踊りとなりました。若い世代の親子さんの参加も多く、夏の思い出になったことと思います。



東部東陽町内会(千代田地区市民委員会)

東部東陽町内会盆踊り

東 部東陽町内会盆踊りを、3年ぶりに開催致しました。コロナ禍を考慮し、密になる盆踊りは中止とし、夏祭りとして開催致しました。町内会等活性化事業の補助金を10万円いただき、エレキバンドの演奏を依頼出来ました。お祭りには200人以上が集まり、大盛況に行われました。出店で無料配布も有り、子供たちも大喜びでした。町内会の新規加入も出来、大成功に終える事が出来ました。3年ぶりの再開に、町内会員の元気な顔を見ることが出来、嬉しかったです。



神楽岡3区東町内会(神楽岡地区市民委員会)

ロウソク出せと町内会コミュニティ

毎 年8月7日、七夕の日の夕暮れになると近所の子供たちが「ロウソクだぁ～せえ～だぁ～せえ～よおー・・・」と、誂い歩く風習があります。コロナ禍で、子供たちも自粛我慢して過ごしているのを見て、子供を中心とした「ロウソク出せ・・・」の行事を町内会で開催。町内の3か所にお菓子を準備し、子供たちに町内を誂い歩いてもらおうと企画。また、お菓子を渡すスタッフも町内のみなさんにお声かけし、お手伝いを頂きました。子供たちのおかげで人と人との交流が生まれ、コミュニケーションが深まりました。

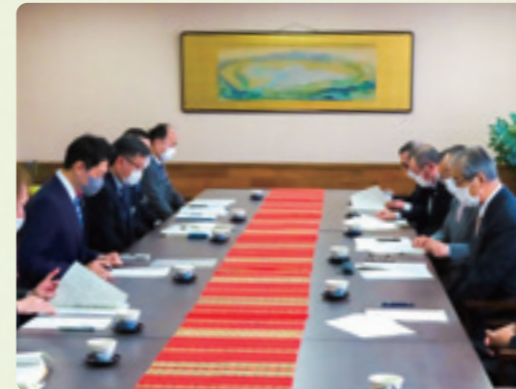
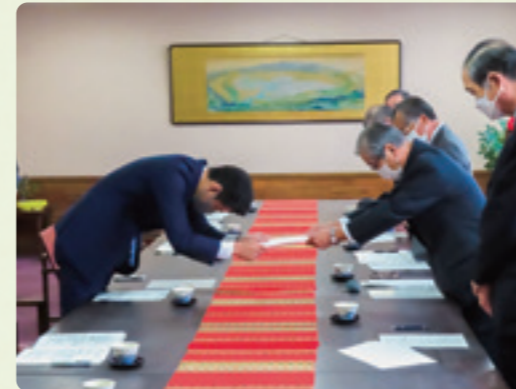


旭川市市民委員会 連絡協議会から 市に要望書を提出

令和4年11月1日(火)、旭川市長に要望書を手渡し、旭川市市民委員会連絡協議会として要望を行いました。

市への要望事項

- 市民委員会活動に対する財源の確保
- 地域会館等建設費補助の財源の確保
- 街路灯維持補助率の引き上げ及びLED型防犯灯設置の補助枠の拡大
- 除排雪体制の更なる充実
- 防災対策の充実
- 高齢者支援の充実
- 害獣対策の強化(熊、シカ、アライグマ、キツネ)
- コロナ対策の強化
- 道路修繕の速やかな対応
- 空き家等の対策の更なる強化
- 河川敷の有効活用や、公園や街路樹などの行政での適正な管理
- 人口減少社会への対応と少子高齢化対策
- 中心市街地活性化計画の継続
- 地域経済の活性化と雇用の確保
- 中学生までの医療費無償化
- ごみの不法投棄防止対策
- 子供の貧困対策
- 少子対策について(第三子への祝金の贈呈)
- 町内会活動について「あさひばし」への掲載等の情報発信
- 市の関係部署における町内会加入促進に向けた取り組み
- 職員に対して町内会への加入及び積極的な参加を促進
- アパート・マンション等の集合住宅、新興住宅地等の町内会加入促進



市の担当部局からは、要望に対して必要な予算の確保や計画的な事業実施に努める旨の回答があり、市長からも、市としてできる限りの支援と協力をする旨の発言がありました。

地区会計・監査研修会の実施

令和4年6月22日(水)、旭川市民文化会館3階 大会議室にて、地区会計・監査研修会が行われました。検温や手指の消毒等、新型コロナウイルス感染症対策を行い、参加人数も1地区2名までと限定しての開催でした。

この研修会では、住民活動保険、一般的な経理事務、市民委員会活動補助金について、各地区市民委員会の会計・総務部長を対象に説明と質疑応答を行っています。

今年度は43名の参加があり、参加者は積極的に質疑するなど熱心に研修されていました。



地区会計・監査研修会



会計・監査資料

